

伊賀 (みえけん いが)

名古屋と大阪への2日間の出張の場合、ブリージャーを楽しむ者なら名古屋、大阪のビジネスホテルに泊まらないで、途中の温泉で1泊するのがプライド。そこで近鉄に乗って伊賀に行き、三ヶ所の温泉を巡ってみました。だからこれは「出張ついで温泉」。伊賀は名古屋と大阪の中間にあり、名古屋からは特急を使えば60~90分で行けるので、夕食も可能。伊賀の温泉はちょっとヌルヌルしていて、湯上がりは肌がツルツルになる美人の湯で知られます。翌朝は朝風呂と朝食を楽しんで、ツルツルの顔で大阪に向かいましょう。もちろんその逆もあります。こうして伊賀に3度も行きながら、一度も伊賀忍者の町を散歩したことがありません。次の機会では何としてもブリージャーWalkを楽しもうと思います。

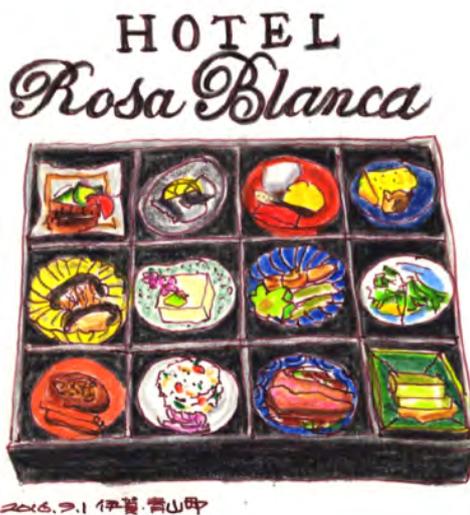


まるき湯は清少納言の枕草子にも詠われた「七栗の湯」として有名です。大浴場は冷たいくらいの源泉と温湯に分かれていて、まず源泉に15分。体の芯まで冷えてしまいましたが、出ればポカポカしてきて、温湯に浸れば体がとろけそう。これを2、3度繰り返すと、初めての入浴方法を経験しました。アルカリ性単純泉ですが源泉のヌルヌル度は今まで経験したことのないほどの高濃度でした。まるき湯の宿 湯元榊原館 <http://www.yumoto-sakaki.co.jp>



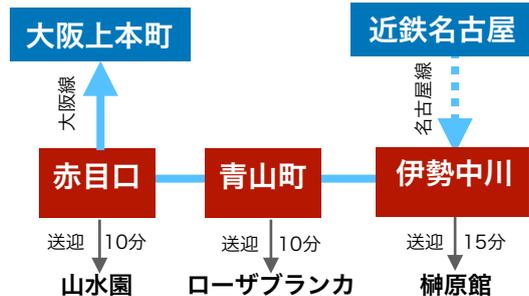
山水園は1軒宿で、園内にハナレが点在しています。ありがたいことに「一人旅プラン」があってシングル洋室。「ついで温泉」なので食も軽く...と思っていると、軽めの「和定食」があって、1泊2食付きで10000円(平日・休日)。軽めとはいっても豪華な夕食で、この値段なら嬉し泣き。湯は近畿随一の天然ラドン含有率を誇る単純弱放射能泉で、伊賀らしくヌルヌルしています。赤目温泉山ノ湯 湯元山水園 <http://akame-sansuien.jp>

名↔阪なら出張ついで温泉 三重県伊賀市



青山高原の中にある大きなリゾートホテルで環境は抜群。部屋の窓から緑が飛び込んできます。ウエディングの華やかさがブリージャーには似合いませんが、露天風呂がプールのように大きくて圧倒されます。そしてここでも湯はちょっとヌルヌル。夕食は伊賀創作和食orフレンチ。一人で食べるブリージャーの孤独は、ワインの酔いで次第に贅沢に変わります。青山ガーデンリゾート ホテル ローザブランカ <http://hotel-rosablanca.com>

名古屋↔大阪の中間伊賀市で「出張ついで温泉」



名古屋から近鉄名古屋線で伊勢中川までは特急で約60分。青山町、赤目口は特急が停まらないので、特急と各駅を乗り継いで青山町、及び赤目口まで約90分。大阪上本町までは伊勢中川から特急で約80分、青山町から65分、赤目口からは急行で70分